令和6(2024)年度　本校・分教室アアンケート集計

1　令和6(2024)年度本校保護者アンケート集計結果

31人中20人が回答/回答率65%

本校の教育目標・重点項目について意見をお聞かせください。

・病気や障害のため制約がある中であっても、子どもの得意なこと、好きなことを見つけてくださる先生方に感謝しています。

		よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	コメント
1　ニーズに応じた教育						
(1)	教職員は、児童生徒の学ぶ意欲を高めるため、一人一人に応じて適切な内容となるよう指導を工夫している。	15 75.0%	5 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	・ICT は手段であって、必ずしも利用しなくてもいいのではと思います。
(2)	学校は、ICT機器を活用し工夫した授業を実施している。	11 55.0%	7 35.0%	2 10.0%	0 0.0%	
(3)	教職員は、児童生徒の教育的ニーズを踏まえて接している。	15 75.0%	5 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	
2　安心・安全な教育環境						
(4)	学校は、児童生徒の安心・安全を考えた学習活動や行事等を行っている。	15 75.0%	5 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	・小規模の学校なので、小・中・高の生徒間の交流の場がたくさんあるといいなと思います。それぞれの立場の振る舞い方や社会性を育むことにも役にたつと思います。 ・先生の話を聞くと、子どもに寄り添った活動をしていただいていることを感じます。 ・学校の許容の範囲内で、挑戦するということを積極的に取り入れてほしい。
(5)	学校は、児童生徒の安全に配慮し、校舎内外の環境整備や感染症予防のための対策に努めている。	15 75.0%	4 20.0%	0 0.0%	1 5.0%	
(6)	学校は、本校のいじめ防止基本方針に基づく「いじめの起こらない学校づくり」に向けて取り組んでいる。	18 90.0%	2 10.0%	0 0.0%	0 0.0%	
(7)	学校は、児童生徒の気持ちに寄りそった教育活動を行っている。	16 80.0%	4 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	
3　関係機関との連携						
(8)	学校は、交流及び共同学習で児童生徒の実態に応じて工夫して取り組んでいる。	16 80.0%	4 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	・宇都宮病院との連携の意味で、病院食をお弁当でもよいので提供してほしい。栄養面でもサポートが欲しいと思います。 ・掲示板のパスワードをいつも忘れてしまい、内容を確認しないでいることがよくあります。 ・子供の関係各所から要望があった場合に、来校許可や先生方との連携などの対応をお願いしたい。
(9)	学校は、地域や関係する医療機関等と連携するよう努めている。	14 70.0%	5 25.0%	1 5.0%	0 0.0%	
(10)	学校からの情報がホームページや各種たより等を通じて適切に届いている。	15 75.0%	5 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	

4 協働体制						
(11)	私は保護者として、岡本特別支援学校の教職員を信頼している。	14	6	0	0	・先生達はよくやっていただいており感謝しています。
		70.0%	30.0%	0.0%	0.0%	
(12)	私は保護者として、岡本特別支援学校の教育に満足している。	16	4	0	0	
		80.0%	20.0%	0.0%	0.0%	
その他、学校生活全般についてのご意見・ご感想						
・学校給食を提供してほしいです。						

2 令和6(2024)年度本校教員アンケート集計結果

45人中45人が回答/回答率100%

本校の教育目標・重点項目について意見をお聞かせください。

・特別支援教育の理念にある「一人一人の教育的ニーズを把握し、その持てる力を高め」、「社会参加に向けた主体的な取組を支援する」という内容を踏まえ
た素晴らしい教育目標だと思います。
・分かりやすく、とてもよい目標だと思っています。
・本校に合った目標だと思います。

		よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	コメント
1 ニーズに応じた教育						
(1)	教職員は、児童生徒の学ぶ意欲を高めるため、一人一人に応じて適切な内容となるよう指導を工夫している。	36	9	0	0	・ICT 機器は充実しているので、もっと係からも啓発活動を行ってもよい。 ・教科学習だけでなく生活全般を通して必要な知識・技能・態度や生活習慣等について、小学部から高等部にかけて段階的に指導できるとさらに良い。
		80.0%	20.0%	0.0%	0.0%	
(2)	学校は、ICT 機器を活用し工夫した授業を実施している。	28	17	0	0	
		62.2%	37.8%	0.0%	0.0%	
(3)	教職員は、児童生徒の教育的ニーズを踏まえて接している。	32	13	0	0	
		71.1%	28.9%	0.0%	0.0%	
2 安心・安全な教育環境						
(4)	学校は、児童生徒の安心・安全を考えた学習活動や行事等を行っている。	33	12	0	0	・感染症対策に関しては、十分実施されている。 ・危機管理研修等で出た意見については、早めに検討して実行に移せるとよい。できれば検討結果を全体に周知しつつ設置できるとよい。 ・校内のバリアフリー化(特に段差解消、スライドドア化、寒暖差への対応)は必須と思う。 ・教育相談について、校内体制の周知、委員会の開催、ポストや掲示物などでの啓発、児童生徒向け
		73.3%	26.7%	0.0%	0.0%	
(5)	学校は、児童生徒の安全に配慮し、校舎内外の環境整備や感染症予防のための対策に努めている。	33	12	0	0	
		73.3%	26.7%	0.0%	0.0%	
(6)	学校は、本校のいじめ防止基本方針に基づく「いじめの起こらない学校づくり」に向けて取り組んでいる。	34	11	0	0	
		75.6%	24.4%	0.0%	0.0%	
(7)	学校は、児童生徒の気持ち	40	5	0	0	

	に寄りそった教育活動を行っている。	88.9%	11.1%	0.0%	0.0%	の研修など行っていけるとよい。 ・保健室と医療的ケア室のあり方は、改善されると良い。
3 関係機関との連携						
(8)	学校は、交流及び共同学習で児童生徒の実態に応じて工夫して取り組んでいる。	29	16	0	0	・大学生のボランティア等を活用できるとよい。 ・メール活用、HP への各種たよりデータアップなど行えるとよい。 ・もっと家庭との連絡にメールを活用してよい。 ・病院と、感染症、感染対策に関する情報共有、医療的ケアの研修等がまめにあると良い。 ・連携により得た情報を校内で共有しているが、その共有及び報告相談の体制など、どの学部でも同じ対応ができるように担任等がその流れを把握して対応できるような体制を整えることも必要と思う。
		64.4%	35.6%	0.0%	0.0%	
(9)	学校は、地域や関係する医療機関等と連携するよう努めている。	30	15	0	0	
		66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	
(10)	学校からの情報がホームページや各種たより等を通じて適切に届いている。	26	18	0	1	
		57.8%	40.0%	0.0%	2.2%	
4 協働体制						
(11)	私は本校教員として、本校の保護者と信頼関係を構築している。	28	17	0	0	・取り組みやすい職場環境である。
		62.2%	37.8%	0.0%	0.0%	
(12)	私は本校教員として、教育に使命感を持って取り組んでいる。	38	7	0	0	
		84.4%	15.6%	0.0%	0.0%	

3 令和6(2024)年度おおるり分教室保護者アンケート集計結果

					20人中13人が回答/回答率65%
		よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
1	分教室は児童生徒の体調等に応じて指導を工夫し、無理のない学習環境になっている。	12	1	0	0
		92.3%	7.7%	0.0%	0.0%
2	教員は児童生徒に応じて指導を工夫し、分かりやすい授業をしている。	11	1	1	0
		84.6%	7.7%	7.7%	0.0%
3	学校は、ICT 機器を活用し工夫した授業を実施している。	7	6	0	0
		53.8%	46.2%	0.0%	0.0%
4	教員は日頃から病棟との連携を図って指導を行っている。	10	3	0	0
		76.9%	23.1%	0.0%	0.0%
5	分教室は保護者や前籍校と連携し、入院中の学習や復学に対する不安の軽減を図っている。	7	6	0	0
		53.8%	46.2%	0.0%	0.0%

6	私は保護者として分教室の教育に満足している。	9	4	0	0
		69.2%	30.8%	0.0%	0.0%

ご意見・ご感想

・ 子どもが学校に行くのを楽しみにしております。治療で行けない日は、行けない事で泣いています。先生方の子どもへの対応、学習環境が良いからだと思います。安心して通学させる事ができています。長期入院となっている為、学習・復学に対しての不安がありますが、担任の先生から時々、状況を説明してくださるので母自身の不安も軽減しています。いろいろ工夫しながら子供と向き合ってくださり、ありがとうございます。今後ともよろしくお願い致します。

・入院前から学校に行けないことが多かったのですが、分教室のおかげで、前籍校の進度に追いついたようでありがたいです。

・ 入院前は、子供にとって学校がとても嫌いな場所でしたが、おおるり分教室に通って、学校が楽しい場所になったと、 子供が話してくれました。

4 令和6(2024)年度おおるり分教室教員アンケート集計結果

10人中10人が回答/回答率100%

		よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
1	分教室は児童生徒の体調等に応じて指導を工夫し、無理のない学習環境になっている。	9	1	0	0
		90.0%	10.0%	0.0%	0.0%
2	教員は児童生徒に応じて指導を工夫し、分かりやすい授業をしている。	8	2	0	0
		80.0%	20.0%	0.0%	0.0%
3	学校は、ICT 機器を活用し工夫した授業を行っている。	6	3	1	0
		60.0%	30.0%	10.0%	0.0%
4	教員は日頃から病棟との連携を図って指導に当たっている。	10	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
5	分教室は保護者や前籍校と連携し、入院中の学習や復学に対する不安の軽減を図っている。	7	3	0	0
		70%	30%	0.0%	0.0%
6	私は本校教員として、教育に使命感をもって取り組んでいる。	9	1	0	0
		90.0%	10.0%	0.0%	0.0%